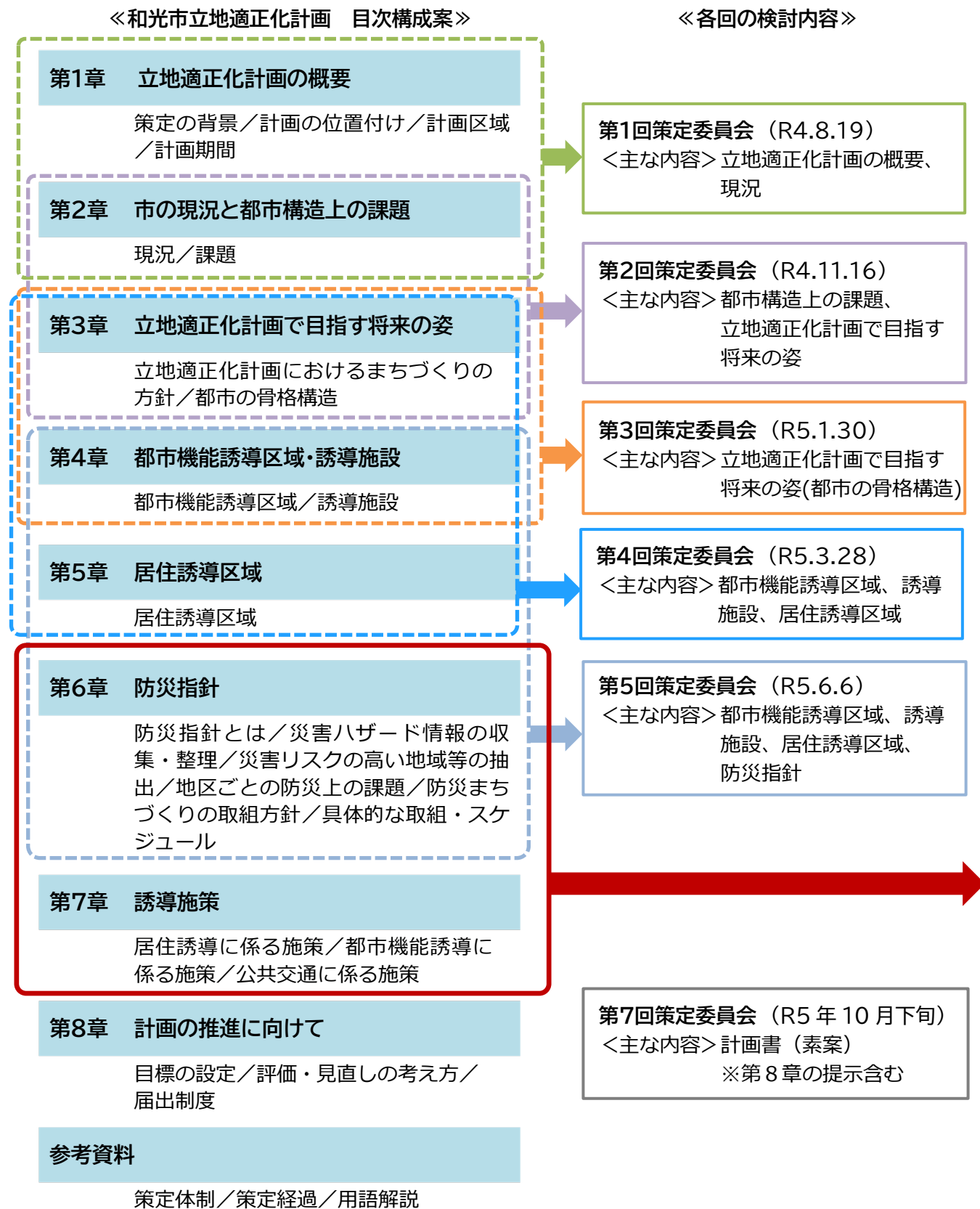


第6回 和光市立地適正化計画策定委員会 本日の検討内容



※目次構成は現時点案であり、今後変更の可能性があります

第6回策定委員会 (8/31) ～ 本日のポイント ～

次第2. 検討結果等の報告

(1) 防災指針の修正について【資料2】【資料3】【参考資料2】

- ◇本委員会に先立ち、8月上旬に事前にお配りした内容のとおり、防災指針の修正を行いました。
- ◇今回の資料では、その事前配布に基づく改めてのご意見も含めて修正を行っています。
- ◇それら内容について、「資料2」「資料3」を用いて、改めてご説明します。

(2) 防災指針以外のご意見の対応について【資料4】【参考資料2】

- ◇本委員会に先立ち、8月上旬に事前にお配りした内容のとおり、前回における防災指針以外のご意見に対する説明資料や今後の対応について、「資料4」を用いて、改めてご説明します。

次第3. 本日の議論

(1) 誘導施策について【資料5】【参考資料3】

- ◇今回の委員会で初めてご提示する資料として、都市機能誘導、居住誘導、公共交通ネットワークの形成を進めるための取り組みである「誘導施策」について整理を行っています。
- ◇資料の構成や、委員の皆さまに特に確認いただきたい点は、次の箇所となります。

【資料5「誘導施策(案)」の構成】⇒ [資料5：1ページ参照](#)

- ① 第2回策定委員会(R4.11.16)での検討内容である「立地適正化計画で目指す将来の姿」で整理した、「まちづくりの方針(ターゲット)」及び「施策の方向性(ストーリー)」に基づき、都市機能誘導、居住誘導、公共交通ネットワークの3つの視点から誘導施策を検討します。
- ② 居住誘導の施策を検討するにあたっては、居住誘導区域内で一律の設定ではなく、住宅地のタイプごとに地区特性を踏まえて設定します。

【委員の皆さまに特に確認いただきたい箇所】⇒ [資料5：3～18ページ参照](#)

「誘導施策(案)」について

- ◇3～7ページに、7月31日に実施した第5回作業部会(庁内組織)での検討を踏まえて、既存と新規の施策により、「誘導施策(案)」を整理しています。
- ◇併せて、8～18ページに、それら内容について個々に取り上げ、説明を行っています。

〈有識者〉大沢委員長・中村副委員長

- ◇専門的な見地より、追加が必要な施策の方向性や、具体的取り組みのご教示

〈関係団体〉伊藤委員(商業)、奈良委員(医療)、荒木委員(福祉)、越野委員(商業・交通)、山科委員(交通)

- ◇各専門分野からの視点により、追加が可能と考えられる施策の方向性や、具体的取り組みのご教示

〈市民委員〉杉尾委員、関口委員、青木委員

- ◇日常生活を営む市民からの視点により、追加が望ましい施策の方向性や、具体的取り組みのご教示